

よい会社をつくろう よい経営者になろう よい経営環境をつくろう

4

April
2024

山形県中小企業家同友会

月刊 同友 やまがた



青年部3月例会 初代部会長佐藤氏の青年部卒業セレモニー



よい会社 よい経営者 よい経営環境をめざす
中小企業経営者の全国組織

2023年度スローガン

人を生かす経営の実践で

新時代にチャレンジしよう

未来を考えるから今がある！我々青年経営者で豊かな山形を創ろう

3月12日、ホテルメトロポリタン山形にて青年部3月例会が開催され、会内外から青年部例会として最大規模となる108名が参加しました。

開会あいさつでは川合勝芳代表理事（(株)曙印刷 代表取締役）がインフレ経済への転換や少子高齢化といった社会情勢について触れ「青年部には、現状を迅速に把握して未来を描く積極的な活動を期待しています」と述べました。



最初に特別企画として「炎の事業承継」と題したパネルディスカッションを開催。パネリストには、承継した側（以下「した側」）としてアルファ・マネジメントグループ 共同代表 天口信裕氏と、(株)エスパック 代表取締役会長 佐藤敬一氏、承継された側（以下「された側」）として(有)ウメイチ 代表取締役 梅田益生氏（中同協青年部連絡会代表・岐阜同友会副代表理事）と(株)大久保硝子店 代表取締役社長 大久保徳朗氏（山形同友会青年部会長）の4名が登壇し、コーディネーターをアルファ・マネジメントグループ 代表/(株)アルファ・コム 代表取締役 佐藤淳氏が務めました。

まず「任せる」という言葉を切り口に、「した側」からは「事業承継は社長の思いも受け継いでこそ完遂。まずは話し合うこと」「バトンリレーのように向かう方向が一致した上で力強く受け取ることが必要」など、思いの承継を重視する意見があり、「された側」は「『任せる』をはき違えて先代とはぶつかり続けた。自信と責任感はあったが理念はまだまだ受け継いでいなかった」「見守るといつつ口も出して来る姿勢に苛立っていた」と当時の認識を振り返りました。議論の中で「資質や理念の理解などの点で任せられるか不安な経営者と、思い通りに任せられず苛立つ後継者」「失敗も含めた自社の歴史を丸ごと引き受ける姿勢の有無」などのポイントが出てきました。

続いて話題は「承継する者・される者は『対等』であるか？」へ。対等であるという意見では一致したものの、「された側」からは「親子関係を持ち込まれたように感じて対等だと思えなかった時期はある」「人としては対等、理念も共有する同志でありつつ、役職間の指示命令系統を尊重する」などの声があった一方、「した側」からは「逃げない姿勢を持って、経営革新するために自己変革できる後継者でないと対等に任せるのは難しい」「新規事業は結構だが従来事業と新規事業への投資バランスをコントロールできる能力が必須条件」など厳しい意見が出る一幕も。

最後に話題は「新しい取り組みと対話」へ。「された側」の2名は、対話と経営指針を通じて信頼を得て、良好な関係にある現状を報告。「した側」の佐藤氏からは「たまには一緒に食事や飲

みにも行こう。そうすれば次第にわだかまりも解けていく」、天口氏からは「後継者にはぜひ新規事業による企業改革を託したい。そのために後継者がぶつかってくるのは当たり前と思いい、受け止める気持ちでいる」と後継者への叱咤激励が送られ、コーディネーターである佐藤氏の「承継する側もされる側も自社の永続発展という目的自体は同じ。される側はまずコミュニケーションをとって、思いを受け止め感謝することが重要。した側も、未来を作っていく彼らを温かく見守ってほしい」というまとめでパネルディスカッションが終了しました。

グループ討論は「あなたにとって『任せる』とは何ですか？」をテーマとして行われ、承継する側、される側、幹部社員と多様な立場の参加者が、「任せる」「任される」ことについて深め合いました。



その後、梅田氏から「青年部とビジョン」と題して報告がありました。2010年にウメイチに入社した梅田氏は当初黒字化第一、成果主義志向で、社員との関係性を重視する考えの先代の父とたびたび対立。岐阜同友会の青年部立ち上げにしぶしぶ参加し、やがて同友会で経営指針書を作成すると、次第に先代の考えとの乖離が

小さくなり和解が進んだ経験から、数字で結果を出すだけでなく、想いの理解や経営姿勢が重要だと気づきました。

そして、例会前半のキーワードとなった「任せる」については「誰に、何を」を明確にし、その範囲内においては責任と権限を委ね、役割を飛び越えないことが社員相手でも承継でも重要と述べました。そして「口は出さないが見守る」という任せ方で成長につなげる重要性を岐阜同友会青年部長の承継を通じて実感したといい、「事業承継も、先代と後継者は生きてきた時代と取り巻く環境が違うのだから意見が違うのは当然。先代にも強い考えと思いがあり、ゴールの違いや失敗してほしくないために衝突する」と語りました。

そして最後に同友会青年部2030VISIONを紹介し「企業でも、ビジョン実現に向けて誰よりも汗をかく姿勢が社員に伝わって初めて主体性が生まれる。『誰かがやってくれる』でなく『誰もやらなくても俺がやる』という集団が山形も日本も成長させる」と締めくくりました。

第2部の懇親会は菅原茂秋代表理事（(株)ティスコ運輸 代表取締役）の乾杯でスタート。ゲストや他県会員にも多くご参加いただき、親交を深めました。

サプライズ企画として、本年度をもって青年部最初の卒業メンバーとなる初代青年部会長の佐藤淳氏の卒業セレモニーも行われ、佐藤氏からは「山形に青年部がなかった2010年に青全交in山形の実行委員長を務めた菅原代表理事の思いを受け継いで青年部を立ち上げ、大久保部会長に受け継ぐことができた。皆さんも青年部に加わり、10年後の山形を担う仲間として一緒に学んでいこう」とスピーチがあり、感動の懇親会となりました。

当日の様子は同封の「委員会だより」もご覧ください！

山形県中小企業家同友会 第40回定時総会

2024年度
スローガン

自社の存在意義を問い直し、地域と共に豊かな未来へ

2024. **4.23** (火) 受付 12:30
開会 13:00

会場

パレスグランデール

山形市荒橋町1丁目17-40 TEL 023-633-3313

参加費

第1部 定時総会 **無料**
第2部 記念講演・グループ討論 **2,000円**
第3部 懇親会 **8,000円**

タイムテーブル

第1部	13:00~14:10	定時総会
	14:30~14:45	セレモニー
第2部	14:45~16:20	記念講演
	16:30~18:15	グループ討論
第3部	18:30~20:00	懇親会

記念講演

みんなの声に気づかされた リーダーのあるべき姿 社員と共に創り上げた『夢が叶う会社』へのキセキ

父親の会社へ中途入社した森山氏。世代交代し前社長を超えてやろうと孤軍奮闘していましたが、問題を父親や社員、取引先のせいにして会社の雰囲気は悪化。そんな時社員の声に気づかされ、真のリーダーになることを決意します。

同友会で採用と教育を学び、社員と共に育ちあう関係づくりに取り組み、会社は幸せの雰囲気に包まれ、やる気とやりがいを感じる会社へと進化しました。

2018年には「日本で一番大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞を受賞。現在、沖縄の補聴器シェア率60%をほこり、地域に必要とされる会社に成長した経営実践を赤裸々に語っていただきます。



講師 株式会社琉球補聴器 代表取締役

森山 賢氏 沖縄同友会理事・共同求人委員長

- 設立: 1987年
 - 資本金: 1,600万円
 - 年商: 6.5億円
 - 従業員数: 40名
 - 事業内容: 聞こえの相談、補聴器販売、修理、メンテナンス、耳鼻咽喉科用医療機器販売
- 「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞
2018年審査委員会特別賞受賞

第40回定時総会実行委員長挨拶



株花泉 代表取締役
大泉拓也

第40回定時総会の実行委員長を仰せつかりました、寒河江支部所属 株式会社花泉 大泉拓也と申します。どうぞよろしくお願いたします。

今年の総会は、「自社の存在意義を問い直し、地域と共に豊かな未来へ」のスローガンのもと

開催されます。総会では2023年度の総括と2024年度の山形同友会が目指す方向性が示されます。皆さんで2024年の展望を共有いたしましょう。

記念講演では、2018年に「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」を受賞された、沖縄同友会 株式会社琉球補聴器 代表取締役 森山賢氏をお招きします。

琉球補聴器様といえば、まずは日本一と言われる朝礼が特徴的。全国から連日見学に来るほどの朝礼をされています。朝礼が終わった後の社内はやる気に満ちて、朝一番のお客様から100%の接客ができる状態です。いったいどんな朝礼なのでしょう。また、理念の浸透が素晴らしく、全社員が会社を語るほど。理念の浸透は採用時から始まっていました。さらに、社長と社員が共に育つ仕組みが素晴らしい。社員個人の夢まで叶えてしまう仕組みづくりとはどんな仕組みなのでしょう。そして、事業承継から数年後に「真のリーダーになる」と社長自身を変えるきっかけがありました。そこで見つけたリーダーのあるべき姿。赤裸々にお話しいただきます。よい会社・よい経営者・よい経営環境づくりのヒントにいたしましょう。

結びに、本総会に対し多くの皆様にご支援ご協力を賜っていることに感謝申し上げ、実行委員長のご挨拶とさせていただきます。会場でお待ちしております。

第11回理事会報告

◆日時: 2024年3月13日(水)午後3時00分～午後4時50分 ◆会場: TISカンファレンスルーム ◆議長: 小川副代表理事
◆出席者: (敬称略)菅原、川合、後藤、小川、半澤、佐藤(啓)、齊加、大泉、武内、伊藤、菊地、志田、服部、庄司、大久保、高橋、大江、井田、西塔、白鳥、飯野、小寺、平形、鈴木(亜)、佐藤(奈)、事務局矢作、芳賀、青木、上遠野

■開会挨拶

菅原代表理事より「昨日の青年部3月例会は熱気と活力があふれ、本音で承継を考え合う例会だった。青年部の活躍から山形同友会の未来は明るいと感じた。結びに大泉理事の感動的な締め挨拶があり、本当の承継とは何かを考えさせられた。青年部の活動に引き続きご協力いただきたい」と挨拶がありました。

■報告事項

- 1) 第2回中同協社員教育委員会3/5(Zoom東京) 1名参加
庄司理事が、インターンシップの定義変更の解説、梶谷中同協社員教育委員長から自主・民主・連帯の精神の重要性や、『人を生かす経営』の意味についての話があり、『共に育つ』とは何かを改めて考えようという問題提起、香川同友会と大分同友会からは取り組み報告があり、グループ討論では社員共育委員会で同友会らしい企業づくりをどのように進め、課題解決を図るかについて話し合ったことを報告しました。
- 2) 後藤代表理事が、地域資源の活用がテーマの分科会では、自社の倉庫会社に保育園を設置した事例の紹介や、企業経営と同友会活動が不離一体であることの実践、他団体でも同友会の考え方ややり方を取り入れているといった報告があったこと、また記念講演では食とDXによる地方創生をテーマに立花哲也氏が多くの人を巻き込んで行った素晴らしい実践について講演したことを報告しました。
- 3) 能登半島地震への支援金の報告
川合代表理事より502,107円の支援金が集まったことが報告されました。
- 4) 2023年度2月月次報告
矢作事務局より報告がありました。
- 5) 2023年度2月月次決算報告
矢作事務局より報告がありました。
- 6) 来年度予算について
小川副代表理事より定時総会の参加費についての説明があり、その件に関する意見が出されました。

■承認事項(入・退会承認) 8名入会 5名退会 476名

■討議事項

議題1: 会員増強の取り組みについて

- 1) 組織委員会の報告
菅原代表理事が、今年度会員数目標まで11名となり、各支部の見直しを確認したこと、2024年度の委員会方針と委員会合同例会や事業転換について学ぶ学習会を開催する計画について検討したことを報告しました。
- 2) 2023年度の会員承認について
菅原代表理事より、2023年度は3月26日までに入会申込書が届いた方について入会を審議することが提案され、承認されました。
- 3) 同友会を知る会の予定

日時	会場
3月14日(木)18:00	酒田 ミライニ研修室
3月22日(金)15:00	同友会事務局

議題2: 第40回定時総会に向けての議案作成について

- 1) 2024年度役員(案)の確認
小川副代表理事より役員案について報告があり確認しました。
- 2) 2023年度の活動のまとめ(案)について
菅原代表理事より提案があり、承認されました。委員会・部会については再度確認の上、修正がある場合は文書にて確認することになりました。
- 3) 2024年度活動方針(案)について
後藤代表理事より提案があり、承認されました。委員会・部会については再度確認の上、修正がある場合は文書にて確認することになりました。
- 4) 2024年度予算(案)について
川合代表理事より第1次予算(案)の提案があり、次回理事会にて最終案を決めることになりました。
- 5) 全県行事
2023年度的全県行事と実行委員長などについて決定しました。
・第40回定時総会(4/23) 大泉拓也実行委員長
・第21回経営研究集会 後藤康晴実行委員長
・2025新春交流会 さくらんぼ支部にて検討
・第41回定時総会 志田清志実行委員長
・役員オリエンテーション、役員研修会

議題3: 第40回定時総会について

大泉理事より、現在の参加申し込み状況と、2月20日から21日に企業訪問し打ち合わせを行った内容について報告がありました。その上で、「記念講演は自社の存在意義を問い直す機会となります。ぜひ、誘い合って参加していただきたい」と、参加呼びかけがありました。

議題4: 事務局2024年度労働日数について

半澤専務理事より事務局の2024年度の労働カレンダーの提案があり、承認されました。

■その他

- 1) 今後の予定について
・3月26日(木)ダイバーシティマネジメント学習会(遊学館)14:00～
・3月19日(火)中同協第4回幹事会 Zoom 13:00～
・4月2日(火)合同入社式・新入社員研修(ビッグウィング)9:00～
・4月23日(火)第40回定時総会(パレスグランデール)13:00～
・4月25日(木)経営指針を知る会(TISカンファレンスセンター)13:00～
- 2) 今後の常任理事会と理事会日程について

第12回常任理事会	4月3日(水)16:00	第12回理事会	4月9日(火)15:00
-----------	--------------	---------	--------------

■閉会挨拶

武内理事より「年度末ということで決めることが非常に多かったが、とても良い議論が出来たと思う」と挨拶がありました。

新会員紹介

さとう たえ
◆ 佐藤 多恵氏
(株)佐藤組
専務取締役
総合建設業
庄内・酒田地区

さいとう なおき
◆ 齋藤 直樹氏
JOEN経営会計事務所
代表
税理士事務所
庄内・酒田地区

おおば りょういち
◆ 大場 亮一氏
寒河江住宅サポート
代表
給排水配管・空調工事
寒河江支部

こたに りょう
◆ 小谷 涼氏
(株)Connect Design
代表取締役
ITコンサルティング業
山形支部

おおつき しんいち
◆ 大槻 真一氏
(株)Connect Design
専務取締役
ITコンサルティング業
山形支部

ないとう しゅういち
◆ 内藤 秀一氏
グラッシーデザイン(株)
代表取締役
ブランディング事業
山形支部

あべ のりお
◆ 安部 徳朗氏
(株)安部利吉商店
代表取締役
燃料・家電・絵本小売・映像制作
置賜支部

こせき みのる
◆ 小関 稔氏
有まるみつ
取締役
屋根・外壁工事
置賜支部

同友やまがた4月号 (2024年4月1日発行/通巻373号)



“知り合い、学び合い、援け合い”
山形県中小企業家同友会

〒990-2161 山形県山形市大字漆山字大段1865-5 TISビルディング201
TEL (023) 615-8302 FAX (023) 615-8304
URL: <https://yamagata.doyu.jp/> E-mail: info@yamagata-doyu.jp